

「企業価値の持続的向上に向けて」進捗状況

2026年2月12日

株式会社INPEX（証券コード：1605）



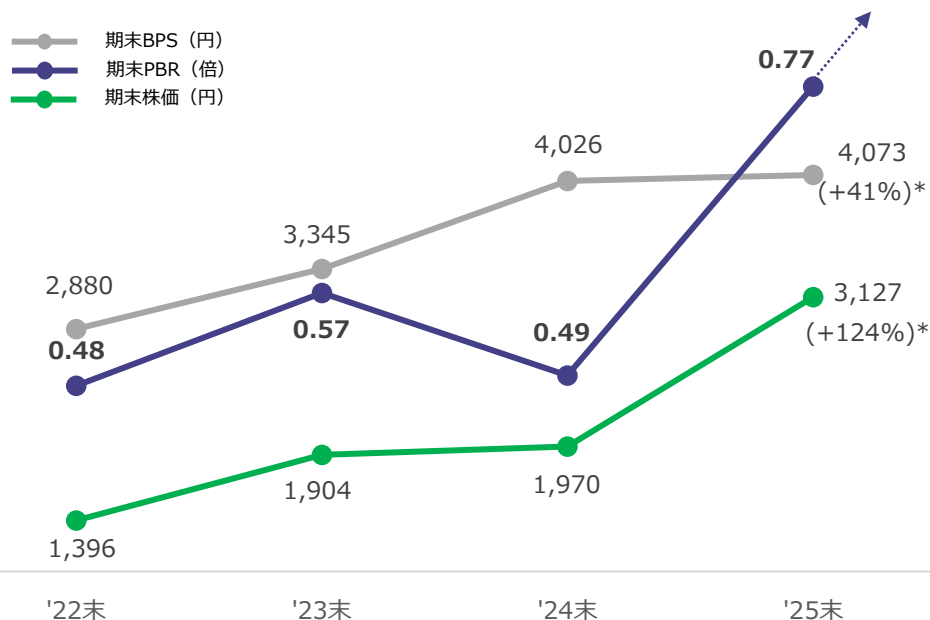
当プレゼンテーションは、当社の計画と見通しを反映した、将来予想に関する記述に該当する情報を含んでおります。かかる将来予想に関する情報は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性およびその他の要因が内在しております。かかるリスク、不確実性およびその他の要因は、かかる将来予想に関する情報に明示的または黙示的に示される当社の将来における業績、経営結果、財務内容に関してこれらと大幅に異なる結果をもたらす可能性があります。かかるリスク、不確実性およびその他の要因には下記のものが含まれますが、これらに限られるものではありません。

- 原油および天然ガスの価格変動及び需要の変化
- 為替レートの変動
- 探鉱・開発・生産に関連するコストまたはその他の支出の変化

当プレゼンテーションに掲載される情報（将来予想に関する情報を含む）を、その掲載日後において、更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

直近1年間の株価上昇により、**PBRは0.77まで改善**。引き続きPBR1倍超を目指した取り組みを強化していく（2/10時点では0.94）。

期末PBR、期末株価、期末BPS推移



* () 内は'22末と'25末を比較した場合の上昇率

当社の考えるPBR上昇の背景

① 当社の継続的な取り組み

資本効率の向上：投資規律の順守と利益基盤の強化

将来事業成長への信認獲得：アバディでのFEED開始

株主還元・投資家対話の強化：累進配当導入等の還元強化、開示充実と対話の強化

② 外部環境の変化

化石燃料に対する考え方が以下のように変化

天然ガス

- ✓ Energy Additionに対する現実的な解
- ✓ GHG排出量削減とEnergy securityを両立できる Destination Energy

原油

- ✓ 2030年以降も原油の需要は堅調との見通し

「資本効率の向上」「将来事業成長への信認獲得」

投資規律を遵守した、将来事業成長につながるプロジェクトの推進と既存事業による利益基盤の強化。

加えて、株主資本のコントロールと適切な財務レバレッジを通じて資本効率を向上。**2035年のROE10%以上**達成を目指す。

将来事業成長につながるプロジェクトの推進

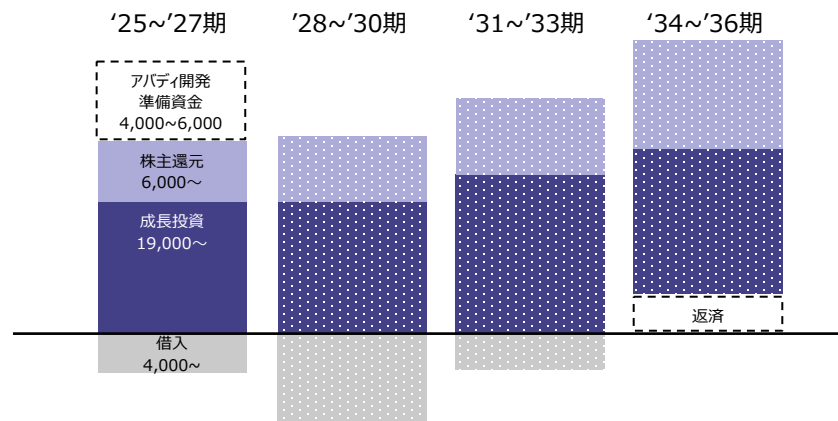
- 2025年8月より、**アバディはFEED Phaseに移行**
- イクシス拡張含む、事業ポートフォリオ拡充に繋がる新規アセット取得・M&A機会を追求

既存事業による利益基盤の強化

- 欧州・中東地域等の既存プロジェクトでの着実な増産を継続
- Profit Booster 500による利益基盤強化により、今後10年間の**ROEを1%底上げ***

プロジェクトからのキャッシュと借入により投資・還元を両立

(億円)



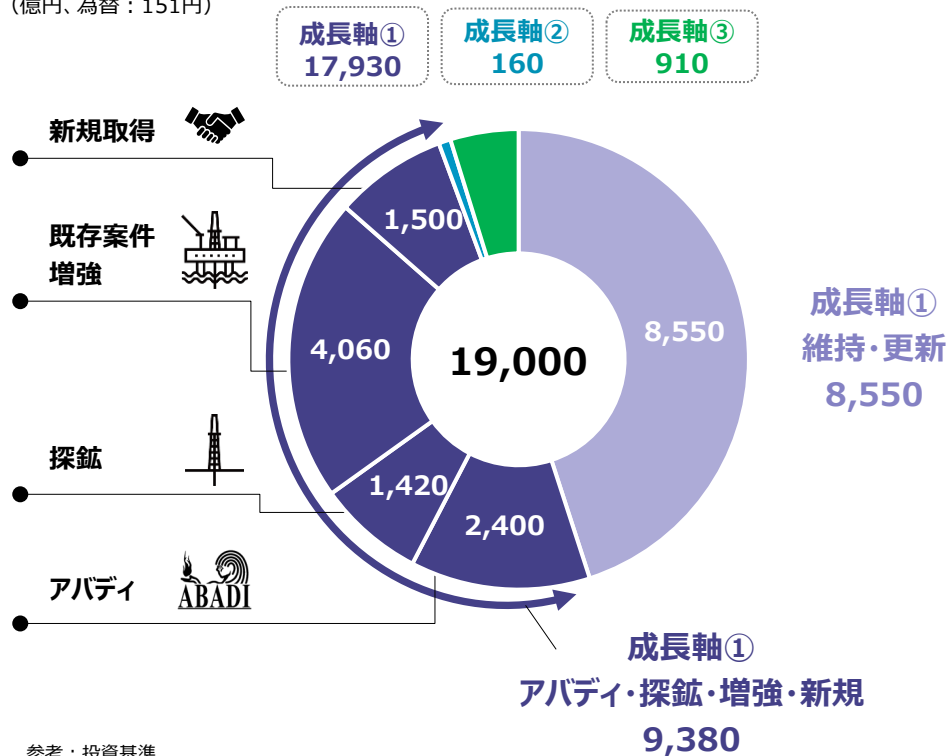
- '28~'30期のアバディ開発投資中であっても十分な還元の元手を確保
- Net D/Eレシオはアバディ開発期間中であっても0.3~0.5のレンジ内

* 利益貢献+500億円/年、10年間の累計利益貢献+5,000億円。500億円÷4.5兆円(連結B/Sの株主資本)=約1%/年のROE底上げ

キャッシュ・フローの持続的成長 – 安定したキャッシュ創出力を基盤とし、石油・天然ガス分野へ戦略的に投資

’25-’27成長投資：成長軸①アバディ・探鉱・増強・新規へ重点的に投資

(億円、為替：151円)

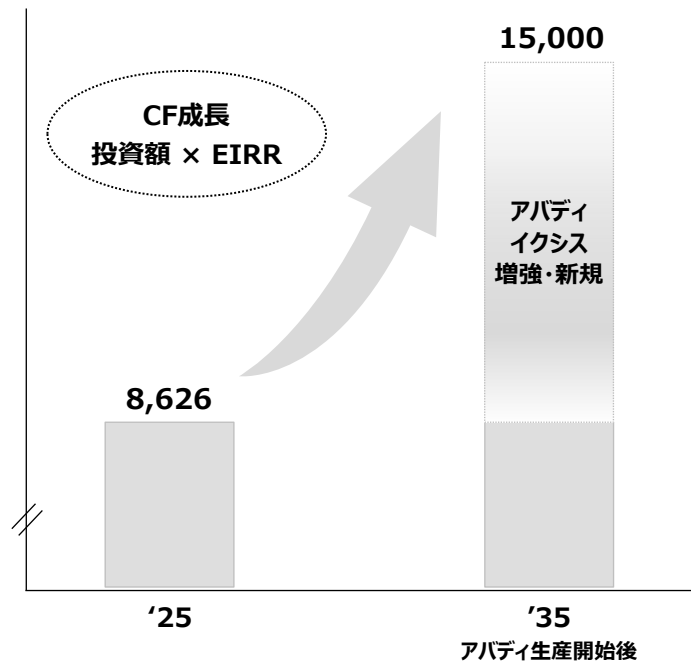


参考：投資基準

成長軸① 石油・天然ガス : FID時点でEIRR10%台半ば
 成長軸② CCS・水素 : EIRR10%程度
 成長軸③ 再エネ・電力 : EIRR10%程度

探鉱前営業キャッシュ・フローの成長イメージ

(億円)

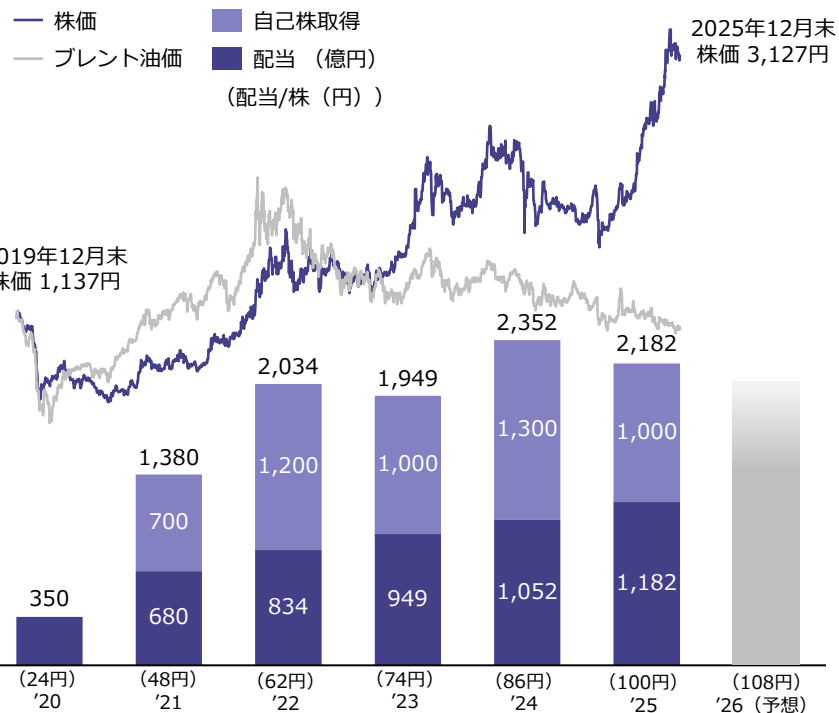


「株主還元・投資家対話の強化」

現中計期間での「累進配当」と「総還元性向50%以上」を公表、着実に実行中。

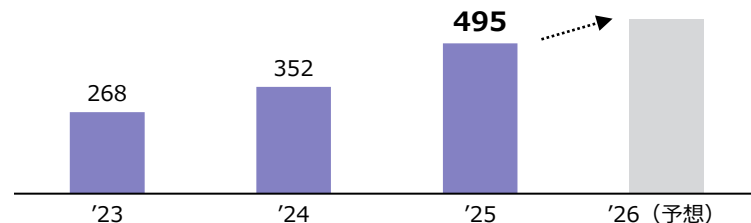
「配当をベースに機動的な自己株取得」を継続し、成長投資と株主還元拡大の両立を目指す。

株価及び株主還元の推移



* 2019年12月末時点を起点として騰落率を指数化

機関投資家・アナリストとの面談件数



投資家対話の強化事例（直近1年間）

導入策

取組開始

累進配当導入、総還元性向50%以上	25年2月～
北米IR拠点設立	25年3月
四半期ごとの予実分析開示	25年5月～
地政学リスクに対する当社の認識に関する開示	25年8月
各成長軸の投資内訳や投資基準開示	25年8月～
アバディ開示充実	25年8月、11月
Investor Day 2025における社外取締役の登壇	25年11月

目の前に立ちはだかる世界規模の課題。
私たちは地球の力でエネルギーを創る、
チームの力を結集する、経験と新しい発想で知恵を出し合う。
絶対に使命を投げ出したりしない。
私たちはエネルギーを探し、届け続ける。
今日も明日もこれからも、ずっと。

地球の力で未来へ挑む

INPEX

Energy for a brighter future